

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
生命科学と地球環境		田中章男・進士ひとみ	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件				
学習目標	<p>栄養士を目指す学生は、栄養の専門科目以外に生命や環境問題に関する基礎的な知識が必要とされる。また、科学を専門としない学生であっても、一般社会常識として重要な知識である。本講義は、生命の成り立ちや環境問題について基本から学び、今後の学習の基礎を築くことを目標とする。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	ガイダンスと予備知識	授業の概要、授業の進め方、参考書など、物質の階層性			
2	細胞(1)	「生きている」とはどういうことか。			
3	細胞(2)	生命の基本単位である細胞の構造			
4	細胞(3)	細胞の機能			
5	細胞(4)	細胞のエネルギー代謝			
6	遺伝子(1)	染色体と遺伝子の構造			
7	遺伝子(2)	遺伝子の発現と調節			
8	生体の恒常性	ホルモン・自律神経による調節機構			
9	大気環境問題と健康影響	大気環境、大気汚染、大気汚染物質、健康影響			
10	水環境問題と健康影響	水環境、水質汚染、水質汚染物質、健康影響			
11	土壌環境問題と健康影響	土壌環境、土壌汚染、土壌汚染物質			
12	地球温暖化と健康影響	温室効果、地球温暖化、地球温暖化原因物質、健康影響			
13	オゾン層破壊と健康影響	オゾン層、紫外線、オゾン層破壊原因物質、健康影響			
14	酸性雨・砂漠化問題と健康影響	酸性雨、砂漠化、酸性雨・砂漠化の原因、健康影響			
15	放射線と健康影響	放射線種類、放射線の利用、放射線の被ばく、健康影響			
参 考 書	<p>授業の中で指示する。 田中章男著「環境問題と健康問題」犀書房、2007</p>				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	予習・復習を行うこと。				
評価の方法と時期	出席(20%)、授業態度(20%)、定期試験(60%)で評価する。				